

Apache Tomcat の脆弱性 (CVE-2025-52434、CVE-2025-52520、CVE-2025-53506)
(JVN#91378143)

1. 脆弱性の概要

Apache Tomcat について、次の脆弱性が存在します。

- (1) 接続終了時の競合状態により、APR/Native コネクタ使用時に JVM がクラッシュする (CVE-2025-52434)
- (2) 特定の構成においてファイルアップロード時に整数オーバーフローが発生し、サイズ制限を回避される (CVE-2025-52520)
- (3) HTTP/2 クライアントが初期設定の最大ストリーム数を無視し、同時に多数のストリームを開こうとすることで、サーバーのリソースを枯渇させる (CVE-2025-53506)

2. 当社製品への影響

本脆弱性の当社製品への影響有無に関して、以下の表 1～3 に示します。

表 1 ネットワーク装置 1

製品名	OS 名称	影響の有無
ApresiaCA220 シリーズ	AMIOS10	非該当
ApresiaCA120 シリーズ	AMIOS9	
Apresia26000 シリーズ	AMIOS6	
Apresia26010QC シリーズ	AMIOS6	
Apresia22000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia20000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia18000 シリーズ	AMIOS2	
Apresia16000 シリーズ	AMIOS3	
Apresia12000 シリーズ	AMIOS5	
Apresia13000,15000 シリーズ	AEOS8	
Apresia2000,3000,4000,5000,13000 シリーズ	AEOS7,AEOS6	
ApresiaNP7000 シリーズ	AEOS-NP7000	
ApresiaNP5000 シリーズ	AEOS-NP5000	
ApresiaNP4000 シリーズ	AEOS-NP4000	
ApresiaNP3000 シリーズ	AEOS-NP3000	
ApresiaNP2500 シリーズ	AEOS-NP2500	
ApresiaNP2100 シリーズ	AEOS-NP2100	
ApresiaNP2000 シリーズ	AEOS-NP2000	
ApresiaLight FM シリーズ	APLFMOS	
ApresiaLight GM シリーズ	APLGMOS	
ApresiaLight GM200 シリーズ	APLGM200OS	
ApresiaLight GM300 シリーズ	APLGM300OS	
ApresiaLight GS シリーズ	APLGSOS	

表 2 ネットワーク装置 2

製品名	OS 名称	影響の有無
ApresiaLight MC シリーズ	APLMCOS	非該当
ApresiaCAMC-101GT シリーズ	CAMCOS	
ApresiaCAMC-101X シリーズ	CAMCOS	
PONU シリーズ	PONUWare	
XGMC シリーズ	-	
GMC シリーズ	-	
KOKOMO	-	
A3CloudSIM コネクト	closip エージェント	

表 3 ネットワーク管理システム

ソフトウェア名	影響の有無
AP4-GTP-pBroker	非該当
ANRC シリーズ	該当
HCL Manager Station	非該当
ApresiaManager	
MMRPManager	
Command Navigator	
ApresiaManager/C	
FCRPManager/C	
GMXManager	
GMAManager	
XLGMCManager	
OSWManager	
BMCManager	
OAM-LB Navigator	
BFSManager	

3. 回避策

調査済の装置やシステムにおいて、非該当の場合には不要です。

ANRC シリーズの全てのバージョンで該当するバージョンの Apache Tomcat を使用しています。ただし、ソフトウェアの性質上、Web サーバー機能がインターネット上に公開されるものではないため本脆弱性の影響は小さいと考えています。

将来的な予防措置として、ANRC リリースタイミングにおいて、Apache Tomcat のバージョン更新を行う予定です。

AN-ManagerStation : 1.23.01(2025/9/30 予定)

AN-Tracker : 2.10.01(時期調整中)

4. 改訂履歴

2025/8/7 初版

以上